

## 生産者さんの想いを知る、実感する！ 京丹後の魅力を発見する旅

農村体験ツアーは京都府立医科大学の生協食堂で京丹後産コシヒカリが使われていたことから、その農家さんとのつながりから生まれた。今年で11回目を迎え、様々な広がりを見せる学びとその工夫に注目だ。

### 活動概要

- 【日時】2018年10月13日-14日  
 【農村体験ツアーの行き先】京丹後への旅  
 ・エチエ農産(収穫体験、加工体験、機械見学)  
 ・ミルク工房そら(バターづくり)・丹後王国  
 ・琴引浜鳴き砂文化館・ネイチャークラブハウス



### POINT.1

### 体験を通して楽しんで学ぶ

エチエ農産では収穫体験や餅つきなどの加工体験を経て、**生産者さんと交流**した。交流を通して、**野菜を作ることへの想いやたくさん**の工夫を知ることができた。そして、**地産地消**の良さを実感した。

ミルク工房そらではバターづくりを体験した。実際の牛たち見たり、生産者さんの熱い想いを知ったりすることで、**牛乳にある背景**を知ることができた。

琴引浜は「鳴き砂」で有名な砂浜である。鳴き砂は砂の表面が汚れていないきれいな砂浜にしかなく、琴引浜では清掃活動などが盛んに行われている。その活動の一環として**漂着物を収集・展示**しているネイチャークラブハウスを見学した。**漂着物は人間の生活をリアルに語っており、環境問題について考える**ことができた。



### POINT.2

### 参加者の学びを記事にして共有！

事後活動として、参加者にツアーの記事をLINEのノートに書いてもらった。**気づいたこと、学んだこと、思い出をアウトプット**することでより学びが深まった。さらに、**参加者自身が周りを巻き込み、発信者**になってほしいという想いが込められた事後活動だった。



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、右記の連絡先に是非お願いします！



[食育]  
×  
[環境]



京都府立医科大学・府立大学生協  
農村体験ツアー2018

広報担当 下出 大貴  
shimode.ti@fc.univcoop.or.jp